



医療法人社団二山会 広報誌 第82号



ハートフル

Heartful 通信

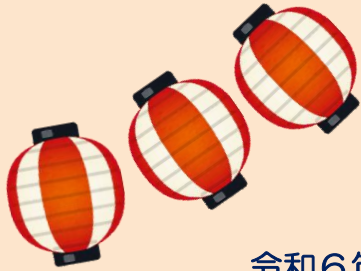
理念

Heartful Hospital

心のかよった医療

基本方針

1. わたくしたちは、患者のみなさまの立場になって考えます。
2. わたくしたちは、患者のみなさまが社会復帰できるよう努力します。
3. わたくしたちは、地域に開かれ、信頼され、必要とされるあたたかい施設をめざします。



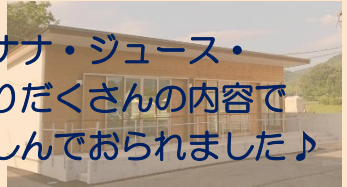
宗近納涼祭



令和6年9月12日、13日に納涼祭を開催しました！！

今年は屋内で2日間に分けて行いました。

模擬店は、焼きそば・フライドポテト・かき氷・チョコバナナ・ジュース・射的・魚釣り・輪投げ・デイケアほのぼのによるバザーと盛りだくさんの内容で参加された皆様は普段とは一味違う笑顔でお食事やゲームを楽しんでおられました♪



ステージ発表では、カラオケ大会と盆踊り、風流打奏楽座一夢庵様による大迫力の太鼓のステージと新人OTスタッフによるソーラン節を披露しました。カラオケ大会では参加者の皆様の伸びやかな歌声を聞き、馴染みのある盆踊りを踊り、太鼓のステージでは迫力に圧倒され涙を流しながら鑑賞されている方もいらっしゃいました。OTスタッフのキレのあるソーラン節も声援や拍手を送りながら鑑賞され、会場が一体となり、熱気のあるステージとなりました！

12日には、打ち上げ花火も上がりました。目の前でみる大きな打ち上げ花火に歓声があがり、「綺麗だね。見れてよかった。」と感慨深く見ておられ、皆様それぞれの想いをもち、花火を鑑賞されていました。

来年もまた、皆様に楽しんで頂けるように楽しめるステージ、模擬店等を考え、盛大に納涼祭を開催できることを願っております。



広島中央認知症疾患医療センター 活動報告

R6年9月28日（土）に志とおれんじ会主催の志とおれんじフェスタ2024が開催され、そのプログラムにある講演会についてご依頼があり、当院の精神科医師 山口隆廣が講師となり、「認知症になったらどうしたらいいの？」というテーマでお話をさせていただきました。認知症の症状、現在できる治療法、認知症ケアの原則など、ご本人やご家族が安心して過ごすことができるように心がけてほしいことの説明の他、認知機能を保つために日頃から意識してほしいことや、これから生活する上でのアドバイスも説明させていただきました。また、認知症の方を地域全体で支えていくために様々な相談窓口がありますが、認知症になっても地域での生活を続けられるよう早期発見、早期治療が重要であり、周囲の方が「あれ？」と思えばすぐ相談できるよう、地域の皆様が密につながりを持つこと、少しでも気になることがあれば地域包括支援センターへ相談をしてほしいということもお伝えさせていただきました。

今回参加させていただき、とても和やかな雰囲気です話しやすい場を提供し続けることの大切さを感じるとともに、これからも地域の方々と交流を持たせていただけるよう日頃からかわりを持ち続けたいと思いました。

今後も地域の皆さまのお力になれるよう、より一層、地域連携や情報発信を積極的にすすめていきたいと思っております。今後ともご指導・ご協力をよろしくお願いいたします。

あおぞらサロン

令和6年8月3日（土）に、関係機関の方をお招きし、当法人の重度認知症患者デイケアの作業療法士 本永ゆみ が講師となり「ちょっとのぞいてみませんか？～デイケアゆうゆう～」をテーマに話題提供と見学会を行いました。

朝の会と体操の様子を見学して頂きながら、一日の流れやレクリエーション、プログラムなどを説明させていただきました。デイケアの様子を知っていただく中で、認知症の方への対応についても参加者の皆様と活発な意見交換する事もでき、私たちも大変勉強になりました。見学後は、当法人の敷地内にあるあおぞらサロンにて情報共有を含めた話し合いの場を設け、重度認知症患者デイケアは医療保険を利用して通う事ができるサービスであること、費用面や対象者について説明させていただきました。また、介護保険のデイケアや精神科デイケアとの違いについても情報提供させていただきました。

参加者の皆様から、「実際のデイケアが見れたのでよかった」「利用について理解が深まった」「ご利用者様への配慮などの話が聞けて勉強になった」等の声を頂戴しています。今後も皆様のお役に立てるような様々な企画を考えていきたいと思っております！

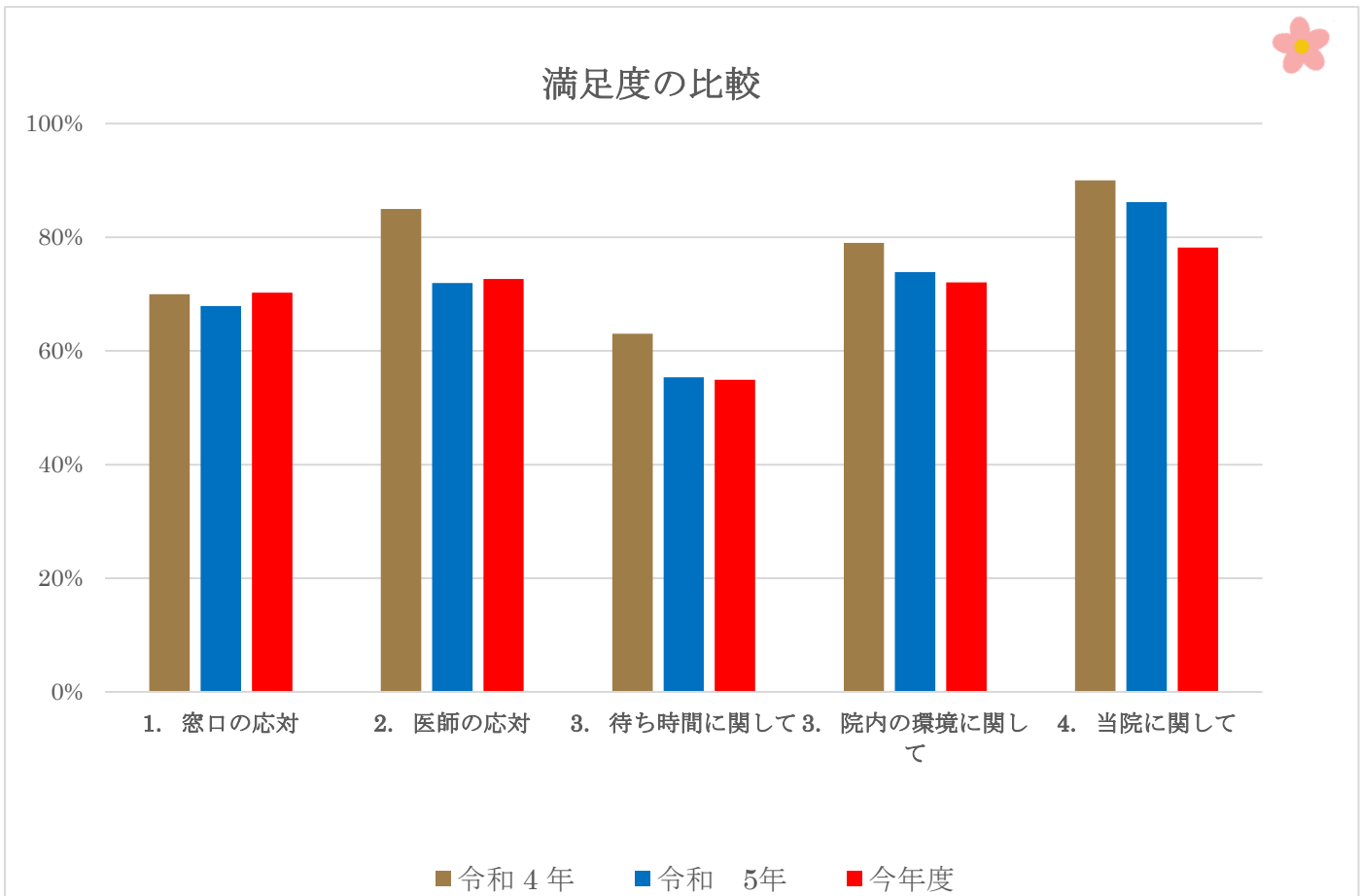
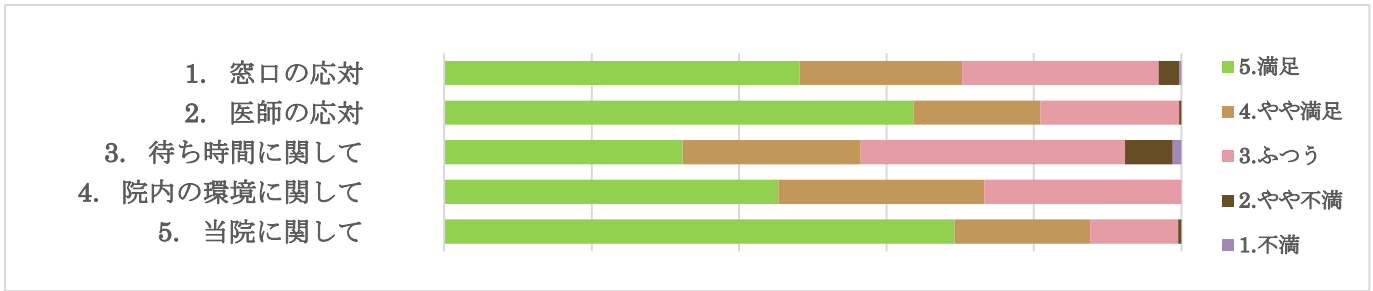


外来満足度アンケート調査について

(主要項目を抜粋した内容です。)

○実施期間 令和6年7月23日～8月7日(2週間)

○対象者外来患者様 91名



～調査を終えて～

アンケートのご協力ありがとうございました。

ほとんどの項目で 5・4 (満足-やや満足) を頂けたことに感謝しております。

年ごとの比較では、《3.待ち時間に関して》は前年と同様。

《4.院内の環境 5.当院に関しては》前年.前年度より評価が下がっております。

7月に診察室を増設・待合室の椅子を増やしました。また、売店もリニューアルされており、待ち時間の短縮、少しでも待ち時間を快適に過ごしていただければと期待しております。

また、【家族や知り合いに当院を紹介しようと思う】という項目が前年より10%上昇しております。

大変光栄な事と思っております。このような声をまた多く頂けるように、患者様ご家族様へ合った対応、丁寧で感じの良い対応を心がけてまいりたいと思っております。



栄養管理室便り～秋の旬を楽しもう～

9月26日に敬老会のお祝い弁当を提供しました。

メニューは赤飯、天ぷらの三種盛り、炊き合わせ、茄子の胡麻和え、紅白なます、葡萄です。いつもの行事食より品数が多く、盛り付けも大変だったのですが患者様に喜んでいただけるよう一生懸命作りました。

写真は左から常食、キザミ食、ミキサー食です。



今回はお弁当に入っていた赤飯に使われている小豆について紹介します。

小豆はマメ科ササゲ属アズキ亜属に属する一年草で、原産国は東アジアと言われています。日本では生産量のうち4分の3は北海道が占め、そのほか兵庫・京都の丹波エリアや岡山の備中が小豆の産地として有名です。

小豆は大豆や落花生など脂質が中心の豆と違い、食物繊維と糖質で構成される炭水化物が主体の豆です。タンパク質も豊富で、ビタミンB群やミネラルを含みます。

小豆に含まれる食物繊維は特に不溶性食物繊維が多く含まれています。不溶性食物繊維は便のかさを増して腸を刺激してくれるので便秘をよくするのに役立ちます。

【外来診療案内】

診療時間 8:45～12:00 13:00～16:00 日・祝休診

初診受付 8:30～11:00 12:45～14:30

再診受付 8:45～11:30 12:45～15:30

※初めての診察をご希望の方は、まずはご相談ください。木曜日は再診のみです。

お問合せは、お気軽に 宗近病院代表電話 (082) 423-2726 まで！

広島中央認知症疾患医療センター 月・火・水・金・土 午前 **予約制**

直通電話 (082) 493-8651 にて、予約を承ります。

広報誌に掲載の写真は全てご本人の了承を得ております。

<発行者>医療法人社団 二山会

<編集>広報委員会

〒739-0024 東広島市西条町御蔵宇 703

Tel:(082)423-2726 Fax:(082)424-2999

<Eメール> youyou@youyou.or.jp

<ホームページ> <http://www.youyou.or.jp>

<発行日> 2024年10月



当法人のホームページはこちらの二次元コードからご覧いただけます。

編集後記

暑い夏も終わり朝晩は過ごしやす季節になりました。

皆さん「○○の秋」といえば何を思いつきますか？「食欲の秋」「スポーツの秋」「読書の秋」など秋は楽しみがたくさんありますね。

しかしなぜ四季の中で秋だけ「○○の秋」と言われているのでしょうか。気になって調べてみた所、その理由は「気候がちょうどいいからだそうです。夏は暑いのでスポーツをするにしても本を読むにしても辛いですし、冬は逆に寒すぎて体も動きません。その点、秋は気候がちょうど良く、忙しい行事も多くないことから運動をするにも読書をするにも最適な季節なのです。

私はスポーツの秋にしようと思っっています。夏前に運動不足解消の為自転車を購入したのですが、暑すぎて全く乗れていませんでした。過ぎた秋にサイクリングを楽しもうと思っています。

(H・I)